

議会運営委員会会議録

- 1 日 時 平成30年3月20日(火)
会議時間 11時12分開会 11時28分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長 : 高橋政悦
副委員長 : 奥秋康子
委 員 : 桜井崇裕、安田薫、西山輝和
議 長 : 加来良明
- 4 事務局 事務局長 : 佐藤秀美、係長 : 宇都宮学
- 5 説明員 なし
- 6 議 件
(1) 平成30年度町議会定例会日程(予定)について

(2) 議会報告会と町民との意見交換会について

(3) その他
- 7 会議内容 別紙のとおり

委員長（高橋政悦）：定例会に引き続きご苦勞様でございます。ただいまから議会運営委員会を開会する。

（1）平成30年度町議会定例会日程（予定）について

委員長：最初の議題は平成30年度町議会定例会日程（予定）について。今まで定例会の日程については、議会だよりの発行に係る議会運営委員会の際、次回の開会日及び大まかな日程をその都度協議していた。今回以降、議会広報の所管が広報広聴常任委員会に変更になっており、議会だよりの発行に係る議会運営委員会の開催がなくなり、定例会日程の確認だけで委員会を開催することにもならないため、最初に日程を1年分確認してしまおうかということ。日程の詳細については事務局長より説明をお願いしその後検討したいと思う。

佐藤局長：お手元に平成30年度清水町議会定例会日程（予定）とカレンダーの資料があり両方も同じ内容である。委員長から説明があったように議会だよりの発行に係る議会運営委員会の開催がなくなるということで、執行側には事前に協議をさせていただいて、前の定例会中に次回の定例会の日程を決めるとか、若しくは1年間の予定を決めてほしい旨の話をしたら、1年間の予定でいいという話になった。執行側と打ち合わせをした結果カレンダーの内容となっている。今までと同様に、基本的には第2火曜日を開会日にしているが、6月は北海道町村議会議長会定期総会があるため、3月は新年度予算の提案があるため開会日をずらしており別紙のと通りの予定となっている。（平成30年度清水町議会定例会日程〈予定〉の内容説明）

委員長：今事務局長から説明を受けた日程については、あくまでも現段階での予定である。議会側あるいは執行側で不都合が生じた場合にはその都度協議することとなると思う。今説明を受けた日程については、議会運営委員会として、これで1年間計画するということでよろしいか。

（よろしいの声あり）

委員長：この日程について議会運営委員会で確認されたので、この後の全員協議会の際に報告をするということにしてよろしいか。

（はいの声あり）

委員長：そのようにする。議件（1）を終了する。

（2）議会報告会と町民との意見交換会について

委員長：2件目の議件、議会報告会と町民との意見交換会について、総務産業と厚生文教の両常任委員会に出していただくことを依頼したテーマについて、両常任委員会とも協議した結果、「議員報酬・議員定数について」という意見交換を行ってはどうかとなった。議会運営委員会としてこのテーマだけでよいのかということについて協議願いたい。実際に議員報酬と議員定数ということになると、議会側のみの話になってしまうので、それでよろしいのかという気もする。議会運営委員会として、町民側の意見を聴ける何かのテーマをもう1つ設けるのかその辺のことを協議いただきたい。

奥秋委員：議員報酬・議員定数については予想として中身は結構議論が多くなるのかなと思う。それで様子を見ながら、どのぐらいの時間になるか分からないが、テーマを決めないで町民からの意見を聴くということで、これ1つでいいかなと思う。

安田委員：これ以外のテーマについて話をしてはだめということではないからテーマはこれ1つでいいと思う。

委員長：1つのテーマで問題ないか。

桜井委員：議員報酬・議員定数のテーマは議会活性化特別委員会が進めている議会改革だと思うのでこれはテーマでもよろしい。あとは、町民の皆さんから何か意見を求めるような対応でいいのかなと思う。何か問題提起をしてもらおうとか。意見交換会という意味合

いでそういうふうと思う。

委員長：ではテーマはこの1つということにしたいがよろしいか。

桜井委員：委員長は何か腹案があるのか。

委員長：腹案はないが、そういうことになって他の意見を聴取するとなると、司会の腕がものを言うだろうという気がする。議会運営委員会として割り振りを行うときには、その辺も含めて司会の方を厳選しなければいけないのかなという気がする。テーマについては、表に出すのは1つということで町民の皆さんから意見を聴くのは別に枠を設けるということではなく随時聴いていくということによろしいか。

(はいの声あり)

委員長：そのように決定する。

奥秋委員：議員報酬と定数については、やはりしっかりとこちらの考え方とか他の町村の例とか、具体的なものを資料として用意しておかなくては。それから、どういうふうを考えているのかと町民から聞かれたら答弁に困ると思うので、ある程度事前に少し資料というか考え方をまとめておいたほうがいいのかと思うが。

委員長：今実際の話、議会活性化特別委員会のほうで資料も集め、検討も重ねているところなので、今後全員協議会が開催されると思うが、その中で、議会活性化特別委員会の情報というか資料について皆さんと共有できることにしてもらってというふうにはいかがか。

(よろしいの声あり)

委員長：議会報告会の日程を出すのは3月の下旬とかにはもう出すのか。どういうタイミングだったか。

佐藤局長：既にお知らせ版では日程の周知をしている。昨年でいえばあと5月発行の議会だよりにテーマを入れたり、各団体に事前に周知をするものは5月の頭くらいに出しているがそれにも入れている。

委員長：実際の話、広報はうちの委員会から離れてしまった。全員協議会があってそのあと広報広聴常任委員会が開かれることとなると思うが、これらの議題で全員協議会が開催されるのはいつ頃になるのか分かるか。

加来議長：議会活性化特別委員会のほうもある程度方向性を出して、先程委員長が説明をされたように、議員全員に周知した上で、報告会を開かなくてはと思う。議会活性化特別委員会でもどのへんまで詰められるかまだ分からないが、そういうことも含めて4月下旬ぐらいまでには全員協議会を開いて皆さんに周知をしたい。その前に、議会運営委員会としての報告会の開催についての対応を協議してもらうようにはしていきたいと思っている。

委員長：全員協議会の日程によって、今協議したことについて議会運営委員会で対応をしなければならないこと等は以後に決定していきたいと思うがそれによろしいか。

(よろしいとの声あり)

委員長：そのような方向でいきたいと思う。

(3) その他

委員長：その他として委員から何かあるか。

(なしとの声あり)

委員長：事務局から何かあるか。

(なしとの声あり)

委員長：本日の議会運営委員会はこれで終了する。短い時間であったが中身の濃い話であった。皆さんご苦労さまでした。